

## 図書紹介 2011年11月

**女子大生がカウンセリングを求めるとき**  
鈴木乙史・佐々木正宏・吉村順子編著  
ミネルヴァ書房

カウンセリングや学生相談を受けてみたい人、将来の仕事として考えている人に。女性の視点で書かれた読むカウンセリングです。



**困ってるひと**  
大野 更紗  
ポプラ社

ある日原因不明の難病を発症した、大学院女子の冒険、恋、闘いの命がけの記録。



**流星ワゴン**  
重松 清  
講談社

交通事故死した父子の乗る不思議なワゴンに拾われて自分と同じ歳の父親に出逢う。人生の岐路になった場所への旅。やり直しは、叶えられる！？



**こころが晴れるノート**  
大野 裕  
創元社

何か困難にぶつかったときに、それを乗り越えていけるような心の力を育てる方法がわかります。



**だいじょうぶだいじょうぶ**  
いとうひろし 作・絵  
講談社

「だいじょうぶ だいじょうぶ」という言葉に癒されます。「だいじょうぶ」って素敵な言葉ですね。



**わすれられないおくりもの**  
スーザン・パーレイ 作・絵  
評論社

友人同士のあり方や、互いに心や技を伝えあっていくことの大切さが描かれています。読む人によっていろいろな感じ方をする絵本です。



**大学生がダメされる50の危険**  
三菱総合研究所・全国大学生生活共同組合連合会  
青春出版社

大学生が巻き込まれやすい危険の解説本。その危険を防ぐ方法がわかります。



**自分の気持ちをきちんと伝える技術**  
平木 典子  
PHP研究所

気持ちのよいコミュニケーション、よりよい人間関係を築くため、自分をきちんと伝えて、相手も大切にできる技術を身につけましょう。



**おとなになる本**  
パット・バルマー原作  
径書房

本当の自分ってなんだろう？大人になるってどういうこと？迷ったとき、少し心の元気がなくなっているときに読んでみては？



\* 学生相談室では図書の貸出をしています。  
貸出期間は2週間です。